



ウニは何を食べて生きているの

ウニの口はどこにあるの

とげだらけのウニの、どこに口があるか知っていますか。いその岩などにくっついてい
 ときのウニは、体のてっぺんにこう門があり、岩についている下側の体の真ん中に口があ
 ります。

ウニは、とげととげの間にのびちぢみする足があります。その足の先は、吸いつくよう
 になっています。ウニは、とげで体を支えながら、吸いつく足で、そろりそろりと体を動
 かしていき、えさの海そうを探します。

海そうを食べる

ウニの口には、5本のするどい歯があり、この歯で海そうをかじって食べます。よく食べ
 る海そうとしては、アラメ、カジメ、ワカメ、コンブなどがあります。

買って来た乾燥コンブをよく観察してみると、小さいまるい穴があいていることがありま
 す。これは、ウニがコンブをかじってあけた、穴であることが多いものです。

(監修・安部 義孝)

